

外国語活動 学習指導案

学校名 三次市立甲奴小学校
授業者 T1 外国語担当 信田 育実
T2 ALT Jason Keane

- 1 日時 平成31年1月31日(木) 第5校時
- 2 学年 第5学年 21名
- 3 単元名 What would you like? 料理・値段 (We Can 1 Unit 8)
- 4 単元について

- 本単元では、英語にも場面に応じた丁寧な表現があることを学ぶ。児童は、これまで学習した“What do you want?” “I want ~.”という表現を使用する場面と比べて、“What would you like?” “I’d like ~.”を使う場面は何が違うのかを考える。そして、日本語の場合もそうであるように、言葉は場面や相手との関係によって使い分けの必要があることに気付くことをねらいとしている。

また、料理名を推測して単語を読む活動、料理名を丁寧に書き写す活動を通して、読むこと、書くことにさらに興味を持たせ慣れ親しませることのできる教材である。

加えて、学習した栄養素についての知識も活かしながら、思考して食材を選ぶなど、家庭科とも関連を図ることのできる単元である。

- 本学級の児童は、第1学年から英語活動を行ってきた。昨年度は、年間35時間の外国語活動を行い、今年度は週に2時間、外国語活動を実施している。

児童は、4年生で“What do you want?” “I want ~.”の表現を使って、給食のメニューを考える活動を経験している。また、今年度の2学期には“What do you want to eat?” “I want to eat ~.”の表現も学習した。

読むこと、書くことに関しては、本学級の児童は、4年生で大文字の名称の学習、5年生1学期で小文字の学習をしたのち、大文字・小文字を書くことも毎時間少しずつ取り組んできた。また、文字と音の認識を深めるためのジングルを唱える活動も継続して行っている。2学期後半には、単語を見て、文字の音を手掛かりに、推測して読もうとしたり、自分の思いや考えを伝えるために、ワードリストから単語を選んで書き写したりする姿が見られるようになっている。

- 指導に当たっては、第1時の指導者とのやり取りの中で、中学生になったらアメリカス市へ訪問するチャンスがあることに触れ、その際にレストランで注文できるようにロールプレイをして練習するというゴールをもたせる。客と店員の間では、どのような表現を使用するのかを、既習表現と比較しながら気付かせたい。そして、単元を通して、丁寧な表現のやり取りを重ねながらレストランのロールプレイに必要なメニューや食べ物カードを作成していき、単元の終末には児童同士でレストランのロールプレイができるようにする。

メニューを作成する際には、これまで何度も聞いたり話したりしてきた料理名を推測して読み、対応する料理のイラストを選ぶ活動を行う。この活動を通して、推測して読む際には、文字の音を手掛かりにすればよいことに気付かせたい。

また、作成したメニューを参考にして、単元ゴールの活動の際に参考にできるように、注文したい料理名を書き写し、メモとして残していく。4線のどの位置に文字を書くのかに留意させながら、書くことに慣れ親しませていきたい。

単元のゴールで自分の欲しいメニューを考える際には、家庭科で学習した栄養素についての知識も活かしながら、思考して食材を選ぶように助言する。

5 単元の目標

- ・意欲的に、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。
- ・場面や相手に応じて、金額や感想など、必要な情報を伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・欲しいものを尋ねたり答えたりする表現があることに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
○進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとしている。 ○金額や感想など、場面や相手に応じて、必要な情報を伝え合おうとしている。	○丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ○簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しんでいる。	○英語にも欲しいものを尋ねたり言ったりする表現があることに気付いている。

7 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

- ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ It's for (my brother).
- ・ How much? ・ It's (970 yen).
- ・ 家族 (father, mother, grandmother, grandfather, brother, sister) ・ busy ・ special ・ healthy
- ・ menu ・ meal ・ dessert ・ main ・ side
- ・ 数 (seventy, eighty, ninety, hundred)

【繰り返しの表現・語彙】

- ・ Here you are. ・ Thank you. ・ This is for (my brother).
- ・ 飲食物 ・ 果物／野菜 ・ 状態／気持ち ・ 数 (1～60)

8 単元計画 (8時間)

時	主な活動	評価			表現例
		コ	慣	気	
課題との出会い	1 ○【Food Jingle】 ○【Let's Watch and Think 1】 p.58,59 のトルコ、インド、フランスを視聴し、Small Talk をする。 ・世界の様々な食生活を知り、既習表現を使って食べたいものを伝え合う。 ○指導者のやり取りを見て、単元ゴール「レストランに行く練習をしよう」という見通しをもつ。 ○ポインティングゲーム ・ p.64.65 を使って食べ物の言い方を確認			○	・ 英語にも欲しいものを尋ねたり言ったりする表現があることに気付いている。 ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti).

	<p>するゲームを行う。</p> <p>○ 【Let's Listen 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物と選んだ食べ物を線で結ぶ。 <p>Small Talk で使った既習表現との違いについて分かった事を話し合う。</p> <p>○ 【Let's Chant】 What would you like?</p> <p>○振り返りをする。</p>					
情報 の 収 集 ／ 整 理 ・ 分 析	<p>2</p> <p>○ 【Sounds and Letters 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めの音が同じものを見つけて○を付ける。 <p>○ 【Let's Watch and Think 1】 p.58,59 のオーストラリア，韓国を視聴し，Small Talk 1 をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の様々な食生活を知り，既習表現を使って食べたいものを伝え合う。 <p>○指導者のやり取りから，レストランで注文する際の丁寧な表現を思い出す。</p> <p>○ 【Let's Chant】 What would you like?</p> <p>○Small Talk 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が欲しい物を尋ね，児童が丁寧な表現で答える。 ・指導者が値段を尋ねることで，値段の尋ね方や金額の表現，100以上の数字に気付く。 <p>○Buzz Game を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの前に，これまでに学習した数字の言い方を復習し，70以上の言い方を推測させる。 ・次時の課題として値段を尋ねたり答えたりすることも含めてやり取りできるようになることを確認する。 <p>○振り返りをする。</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や，金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen).
	<p>3</p> <p>○ 【Sounds and Letters 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めの音が同じものを見つけて○を付ける。 <p>○ 【Let's Watch and Think 1】 p.58,59 ハワイ，ロシアを視聴し，Small Talk 1 をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の様々な食生活を知り，既習表現を使って食べたいものを伝え合う。 <p>○前時を想起し，本時の課題を確認する。</p> <p>○Buzz Game を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数字の言い方の確認をする。 <p>○注文しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【Le's Chant】 What would you like? ・指導者との Small Talk で値段を尋ねる表現に慣れた後，メイン，サイド，デザ 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や，金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's (970 yen). ・ It's (nice). ・ Good choice.

		<p>ート料理の値段を各自で設定し、ペアで注文をし合う。</p> <p>○振り返りをする。</p>				
4	本時	<p>○【Food Jingle】</p> <p>○【Let's Listen 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞いて登場人物の注文したものや値段を聞き取る。 <p>○指導者との Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べたいもの(メインディッシュ) <p>○メインのメニュー表を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表に記された食べ物を推測して読み、ペアでそれに一致する料理の絵を貼る。 <p>○注文しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Chant】 What would you like? ・完成したメニュー表を使って、ペアで1人がレストランスタッフ、もう一人が客になり、やり取りをする。 <p>○食べたいものを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表の中から自分が食べたいものを選んで書く。 <p>○振り返りをする。</p>	○		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ・簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen). ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's (nice). ・ Good choice.
5	情報 の 収集 ／ 整理 ・ 分析	<p>○【Sounds and Letters 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めの音が同じものを見つけて○を付ける。 <p>○指導者との Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べたいもの(サイドディッシュ, デザート) <p>○【Let's Listen 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞いて登場人物の注文したものや値段を聞き取る。 <p>○サイドディッシュ, デザートのメニュー表を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表に記された食べ物を推測して読み、ペアでそれに一致する料理の絵を貼る。 <p>○注文しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Chant】 What would you like? ・完成したメニュー表を使って、ペアで1人がレストランスタッフ、もう一人が客になり、やり取りをする。 <p>○食べたいものを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表の中から自分が食べたいものを選んで書く。 <p>○振り返りをする。</p>	○		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ・簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen). ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's (nice). ・ Good choice.
6		○【Food Jingle】	○		・丁寧に欲しい	・ What would

	<p>○指導者との Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べたいもの（主食・スープ、飲み物） <p>○主食・スープ、飲み物のメニュー表を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表に記された食べ物を推測して読み、ペアでそれに一致する料理の絵を貼る。 <p>○注文しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Chant】 What would you like? ・作成したメニュー表を使って、ペアで1人がレストランスタッフ、もう一人が客になり、やり取りをする。 <p>○食べたいものを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表の中から自分が食べたいものを選んで書く。 <p>○振り返りをする。</p>				<p>ものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しんでいる。 	<p>you like?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen). ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's for (my brother.) ・ It's (nice). ・ Good choice.
創造	<p>7</p> <p>○【Sounds and Letters 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワードサーチ <p>○开店準備をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メイン、サイド、主食・スープ、デザート、飲み物の各担当に分かれて、メニューの値段などを考える。 ・【Let's Chant】 What would you like? ・担当グループで店員と客の役に分かれて、シミュレーションをする。 <p>○振り返りをする。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen). ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's for (my brother.) ・ It's (nice). ・ Good choice.
	<p>8</p> <p>○【Sounds and Letters 5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物の最初の音を考えながら小文字を書く。 <p>○【Let's Listen 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰のためにどんなメニューを考えたのかを聞き取り、線で結ぶ。 <p>○【Let's Chant】 What would you like?</p> <p>○ロールプレイをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店員グループ、客グループに分かれ、ロールプレイをする。 <p>○振り返りをする。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・進んで、丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりしようとしている。 ・金額や感想など、場面や相手に応じて、必要な情報を伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ What would you like? ・ I'd like (spaghetti). ・ How much? ・ It's (970 yen). ・ Here you are. ・ Thank you. ・ It's for (my brother.) ・ It's (nice). ・ Good choice.

9 本時の学習

(1) 本時の目標

- 丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- 簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。 **【外国語への慣れ親しみ】**

(2) 本時の評価規準

- 丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。

○簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しんでいる。

(3) 準備物

- ・電子黒板
- ・メインディッシュのメニュー表
- ・イラストカード
- ・ワークシート

(4) 学習の流れ

過程	児童の学習活動	教師の支援		指導上の留意点等 ◆評価
		T 1 (外国語担当)	T2 (A L T)	
導入	① 挨拶をする。 ・学習リーダーが中心となってやり取りを進める。 L: Good after noon, everyone. What day is it today? What's the date today? How is the weather today?	○挨拶をする。 “Hello! How are you?” (ペアでのやり取りは後の Small Talk で行うことを伝える)	○Greeting “Goodafternoon, class.” “I'm fine, thank you.”	学習リーダーを中心に会話を行う。
	② 【Jingle】 Food	○単元ゴールを確認した後、ジングルを言うことを伝える。 “Let's say the jingle .	○ 【jingle】 Food	
	③ 【Let' s Listen 2】 ・音声を聞いて登場人物の注文したものや値段を聞き取る。	○「Koseiの祖母は何を注文するだろう」と投げかけ、まずは料理名、次に値段と分けて視聴させる。	○ 【Let's Listen 2】 ・ guess the answer with SS before listening.	聞きたい気持ちを高めるため、何を注文するか予想を立てさせる。
	④ 指導者との Small Talk ・食べたいもの(メインディッシュ)	○Small Talk	○Small Talk	
	<p>T1: Kosei's grandmother ordered fried chicken for her main dish. T2: Yes. I like fried chicken. Do you like it? T1: Yes, I do. How about you? Do you like fried chicken? (児童に尋ね、Yes か No かで挙手をさせる。) No の児童に対し、What would you like for your main dish? S1: Beefsteak. T1: Oh, you'd like beefsteak. Nice choice! T2: I also like it. T1: Oh, I see. Me, too. What would you like for your main dish? (児童に尋ねる。 S2: I'd like ramen. S3: I'd like curry and rice.)</p>		<p>店員と客と言うスタンスで、 「丁寧に尋ねたり答えたりする場面」という設定を大切にす る。</p>	
展開	⑤ 本時のめあてを確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">メインディッシュを注文しよう。</div>		単元ゴールを想起させ、本時のめあてをもたせる。
	⑥ メインのメニュー表を作ろう。 ・メニュー表に記された食べ物を推測して読み、ペアでそれに一致する料理の絵を貼る。	○メインディッシュのメニュー表を見せるが、文字ばかりで分かりにくいので、写真を加えてほしいことを伝える。 ・全員で答えを確認する。	○Making menu sheet for main dish. ・Pass SS the sheet & pictures	

まとめ	<p>⑦ 注文しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Chant】What would you like? ・完成したメニュー表を使って、ペアで1人がレストランスタッフ、もう一人が客になり、やり取りをする。 	<p>○ペアでメインディッシュを注文するやり取りをすることを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを流し、表現を確認させる。 ・T2とやり取りの見本を見せる。 	<p>○Pair Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Let's Chant】What would you like? ・Demonstration 	<p>相槌を打ったり、一言添えたりすることを意識させる。</p> <p>◆丁寧に欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、金額を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p>
	<p>A: What would you like for your main dish? Grilled fish, fried chicken, beefsteak, curry and rice, ramen, or spaghetti?</p> <p>B: Umm..., I'd like grilled fish.</p> <p>A: OK. Nice choice.</p> <p>B: How much is this?</p> <p>A: It's 500 yen, please.</p> <p>B: OK. Here you are.</p> <p>A: Thank you very much. Please enjoy.</p>			
	<p>⑧ 食べたいものを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー表の中から自分が食べたいものを選んで書く。 	<p>○メインメニューの中から自分が食べたいものを選んで書くことを伝える。自分の記録として残しておくことを伝える。</p>	<p>○Writing</p>	<p>◆簡単な語句を書き写すことや、文字の音に慣れ親しむ。</p>
	<p>⑨ 振り返りを書き、発表する。</p>	<p>○振り返りを書くことを伝え、何人かに発表をさせる。</p>	<p>○Reflection</p>	
	<p>⑩ 挨拶をする。</p>	<p>○挨拶をする。 "Good-bye. See you."</p>	<p>○Greeting "Good-bye. See you."</p>	

(5) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">What would you like?</div>	January 31 st								
<p>㊦ メインディッシュを注文しよう。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">単元の流れ</div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 150px;"> <p>メインディッシュのメニュー</p> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px;">What would you like</td> <td style="padding: 2px;">for</td> <td style="padding: 2px;">your main dish</td> <td style="padding: 2px;">?</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">I'd like</td> <td style="padding: 2px;">grilled fish</td> <td style="padding: 2px;">.</td> <td></td> </tr> </table>	What would you like	for	your main dish	?	I'd like	grilled fish	.	
What would you like	for	your main dish	?						
I'd like	grilled fish	.							